

予算

平成31年度の各会計予算は、「総合計画」や「総合戦略」の具現化、事業の選択と集中の徹底、健全な財政運営の維持といった基本的な考え方にに基づき予算編成をいたしました。
各会計予算の概要と平成31年度に行う主な事業についてお知らせします。

市の財政は

3つの会計に分かれています

一般会計

土木費や教育費など市民サービスを行う「行政運営の基本となる会計」のことをいいます。

特別会計

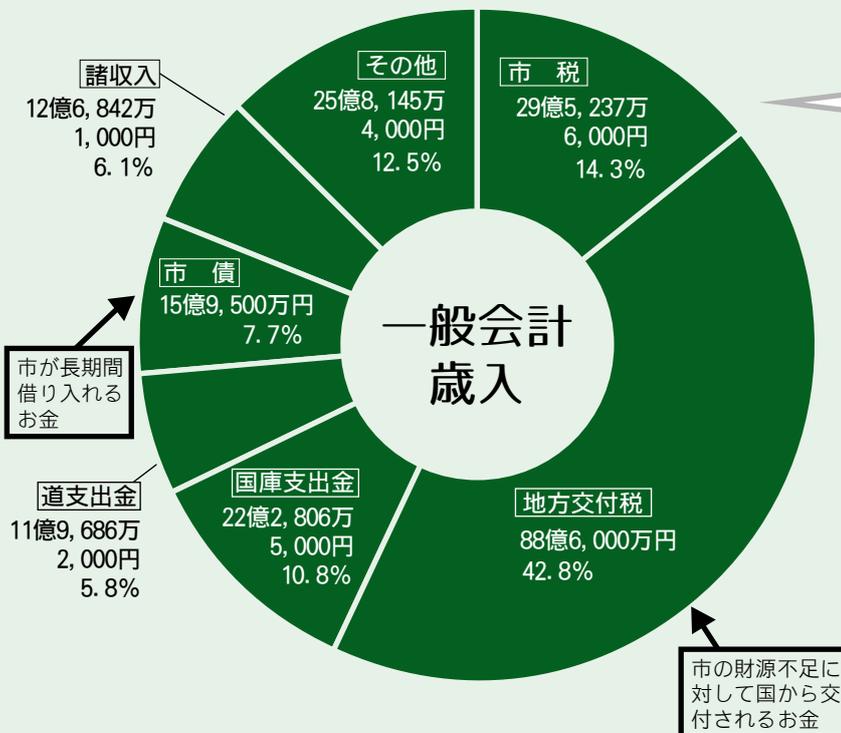
特定の事業やサービスを提供するために利用者からの保険料や使用料などを財源として「事業を運営するために使い道が決まっている会計」のことをいいます。

企業会計

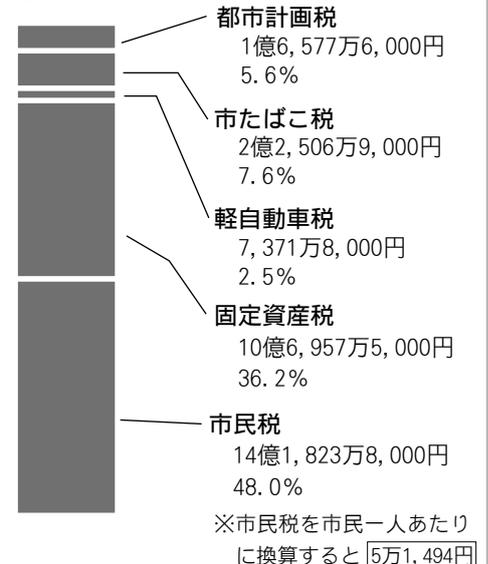
自ら事業を行い、その事業で得た財源で運営する、「民間企業と同じように経理をする会計」のことをいいます。

各会計予算総括表

会計名		予算額
一般会計		206億8,217万8,000円
特別会計	国民健康保険【保険事業】	29億6,977万6,000円
	国民健康保険【直診】	2億578万6,000円
	介護保険【保険事業】	26億4,014万5,000円
	介護保険【サービス事業・名寄】	3億3,628万3,000円
	介護保険【サービス事業・風連】	5,937万1,000円
	下水道事業	11億5,037万8,000円
	個別排水処理施設整備事業	9,415万9,000円
	食肉センター事業	5,684万円
	後期高齢者医療	3億9,670万9,000円
	市立大学	20億2,192万4,000円
小計		99億3,137万1,000円
一般会計+特別会計		306億1,354万9,000円
企業会計	病院事業会計	117億8,973万1,000円
	水道事業会計	13億2,831万4,000円
総計		437億3,159万4,000円



市税の内訳



予算の詳細内容は市ホームページから見るができます



名寄市ホームページトップページ
<http://www.city.nayoro.lg.jp/>

暮らしの情報

市制行政情報

財政状況

予算

平成31年度予算

◆予算についての問い合わせ 財政課財政係(名寄庁舎3階) ☎01654③2111(内線3331・3332)

市民一人あたりの歳出額（目的別歳出から）

一般会計歳出予算を市民一人あたりに換算すると、**75万932円**。(平成31年2月末現在の住民基本台帳人口2万7,542人による) 目的別によると次のようになります。



公債費 8万6,915円



農林業費 2万7,982円



教育費 11万972円



民生費 17万6,314円

公債費とは、市の借入金返済のために使われるお金で、一般会計歳出予算全体の11.5%を占めています。



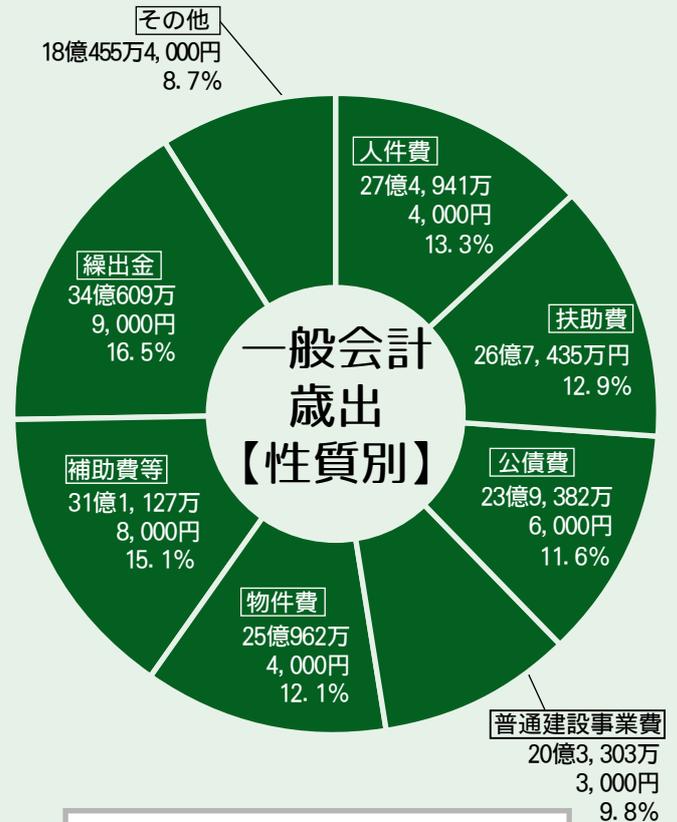
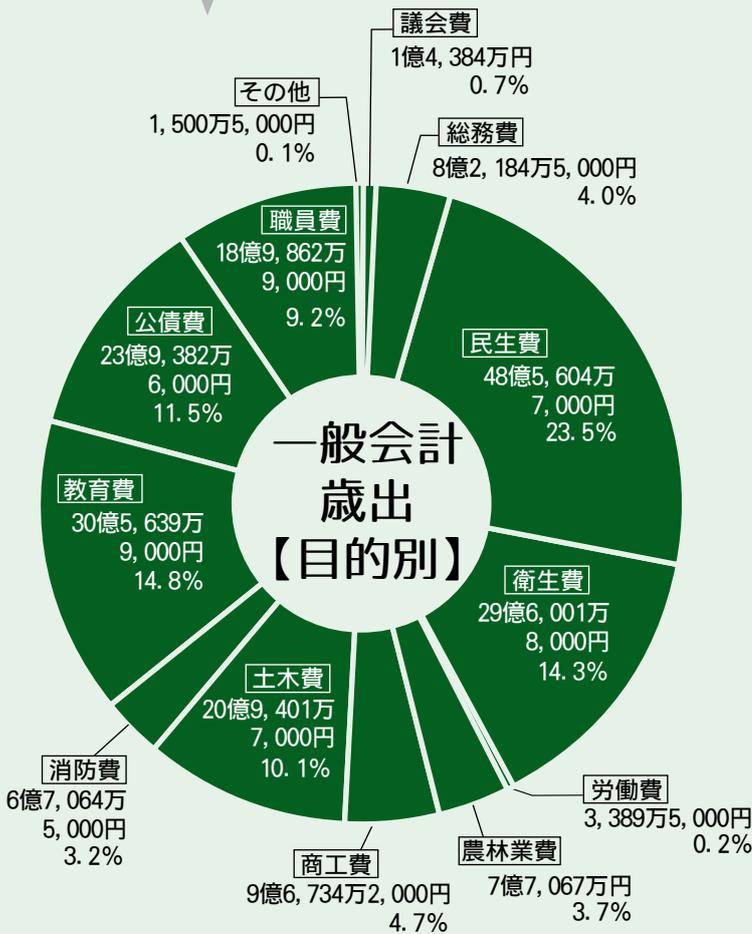
商工費 3万5,122円



土木費 7万6,030円



衛生費 10万7,473円



平成30年度予算額
213億4,272万3,000円
※6億6,054万5,000円の減 (3.1%減)

一般会計予算総額

206億8,217万8,000円

特に中心的な事業をピックアップして紹介します！



主な事業

平成31年度の主な事業を、名寄市総合計画(第2次)中期基本計画で示されたまちづくりの基本目標ごとに分類してお知らせします。

移住促進・支援事業

重点

名寄市の魅力を発信するとともに、移住体験環境を整備し、移住を推進します。また、首都圏からの移住者に対して、移住・起業・就業に係る交付金を支給します。



お試し移住住宅

【拡充事業】 616万8,000円

I 市民と行政との協働によるまちづくり

交流事業(周年記念事業)

姉妹都市提携50周年となるリンゼイ、交流自治体協定締結30周年となる杉並区と、各種記念事業を実施し、さらなる交流の推進を図ります。



【新規事業】 463万円

II 市民みんなが安心して健やかに暮らせるまちづくり

医療介護連携情報共有ICT事業

ICT(情報通信技術)を活用し、医療と介護の情報を関係機関が共有することにより、迅速で確かな医療・介護サービスを提供することができるシステムを構築します。



【新規事業】 1,573万5,000円

介護人材就労定着支援事業

市内介護保険事業所において、不足している介護人材の確保のため、各種研修費用の一部と就職支度金を助成します。

- ①介護職員初任者研修受講費用の助成
- ②介護福祉士実務者研修受講費用の助成
- ③就職支度金の助成
- ④介護職員向け研修会委託事業



【拡充事業】 233万5,000円

子ども家庭総合支援拠点事業

重点

すべての子どもの権利を擁護するために、新たに有資格者を配置し、子どもとその家庭および妊産婦等の相談体制の強化を図ります。

これまで配置していた「家庭児童相談員」に加えて「こども家庭支援員」を配置し、子育て全般の相談、支援を実施するほか、児童虐待の相談など、関係機関と連携した、子どもや家庭への支援を行います。



【拡充事業】 598万4,000円

歯科疾患検診事業

壮年期からの生活習慣病の重症化予防を図るため、歯科疾患検診を実施します。むし歯や歯周病などの早期発見および予防を図ることを目的に、40歳(昭和54年4月2日~昭和55年4月1日生まれ)の市民を対象として、市内歯科医院において問診や歯周組織検査などの歯科疾患検診を実施し、その費用を1人1回全額助成します。



【新規事業】 23万7,000円

Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全なまちづくり

道路新設改良事業

快適で安全安心なまちづくりを目指し、市民ニーズの高い道路・橋梁の整備を行います。

- ・南3丁目通道路 1億3,900万円
- ・橋梁長寿命化事業 9,500万円
- ・西1条通道路 9,000万円 など

【継続事業】 6億6,152万円

水防災意識社会再構築 ビジョン推進事業

水防活動の強化や避難訓練の実施および必要な資機材や備蓄食料の計画的な購入を図ります。



【継続事業】 1,076万7,000円

マンホールカード制作

下水道への理解・関心を深めるとともに、名寄市の知名度向上を図るため、マンホールカードを発行し、市内施設にて配布します。

※マンホールカードとは、下水道の普及活動を目的としたカード型の下水道広報用パンフレットで、実在するデザインマンホール蓋をカード化したもの。

【新規事業】 16万円

Ⅳ 地域の特性を活かしたにぎわいと活力あるまちづくり

ずっと住まいる応援事業補助金

市民や移住されてくる方が安心して永く住み続けられるように、住宅改修に係る費用の一部を助成します。

【拡充部分】

- ・移住者は5万円を加算
- ・空き家を改修する場合は5万円を加算
- ・雪対策に係る外構工事を対象経費に含める



【拡充事業】 3,000万円

なよろ温泉サンピラー等改修実施設計委託

重点



市民、スポーツ合宿者等、利用者のニーズに対応した機能向上のため、老朽化による温浴施設の長寿命化、スキー、合宿利用者等の機能向上に向けた施設改修を進めるにあたり、実施設計を行います。

【継続事業】 5,400万円

中学校生徒対外行事参加奨励金

重点

部活動における、中体連大会等の参加に係る交通費の一部を助成します。生徒数の減少に伴い、部活動の種目によっては、地区ごとに中体連大会を実施することが困難となり、大会が広域で開催されているため、保護者の負担軽減を目的に、バス代等の交通費の一部を助成します。



【新規事業】 97万2,000円

Ⅴ 生きる力と豊かな文化を育むまちづくり

給食センター厨房機器等更新事業



老朽化が進んでいる厨房設備・ボイラーを更新し、安全でおいしい給食の提供に努めます。

- ・貫流蒸気ボイラー更新 1,300万円
- ・蒸気回転釜更新 1,458万円
- ・フードスライサー更新 200万円
- ・食缶洗浄機更新 2,491万8,000円

【新規事業】 5,449万8,000円

冬季スポーツ拠点化事業

重点



名寄の自然環境・競技施設・人材といった地域資源を組み合わせ、スポーツを通じた「人を育て・人が集まる」まちづくりを行います。新たにさまざまな分野の団体・企業および行政など、それぞれの知見・ノウハウを生かし事業を推進する「なよろスポーツコミッション(仮称)」を設立します。

【継続事業】 3,921万円

大学入試センター試験実施事業

上川・宗谷・留萌地域の試験場不足の解消、地方受験生の不利益改善のため、名寄市立大学に大学入試センター試験会場を設置します。



- ・試験会場設置に係わる経費 146万2,000円
- ・試験実施に係わる諸経費 139万3,000円

【新規事業】 285万5,000円